

# 大分なつほのかの背景

大分県では、水稻栽培面積の75%を「ヒノヒカリ」が占めており（令和3年度時点）、次の問題がありました。



夏の高温による  
「ヒノヒカリ」の品質低下



栽培する品種が偏っていること  
で、病害虫や気象災害が発生した  
場合に被害が大きくなりやすい



そこで、「ヒノヒカリ」より  
暑さに強く、作期が異なる新品种  
「なつほのか」を導入しました。

「なつほのか」は夏の高温に強く、令和4年から  
大分県で本格的に栽培が始まったお米です。

父 にこまる

母 西南115号

なつほのか



## ロゴマーク

シルエットは「大粒」を表現しており、  
淡い色を使うことで、  
「やさしい甘みほのかな香り」を  
イメージしています。

大分「なつほのか」をもっと  
知りたい方は専用のHPへ！



大分県水田畑地化・集落営農課

TEL 097-506-3596

やさしい甘みと  
ほのかな香り



# 新しい大分のお米



# 大分なつほのか



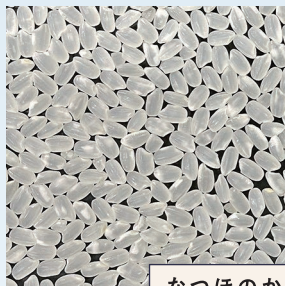
「なつほのか」っち  
お米知っちょる？



POINT

## /01 高品質

お米は穂が出た後に気温が高くなりすぎると、米粒が白く濁ってしまう「白未熟粒」が発生します。白未熟粒になると、見た目が悪くなるだけではなく、味も落ちてしまいます。ですが、「なつほのか」は暑さに強いので、きれいでおいしいお米になりやすいんです。



なつほのか



ヒノヒカリ



「なつほのか」は  
米粒が透き通って  
きれいだね！

POINT

## /02 おいしい

やさしい甘みとほのかな  
香りで、様々な料理を引  
き立てる美味しいお米。  
大粒なので、食べ応えも  
あります！



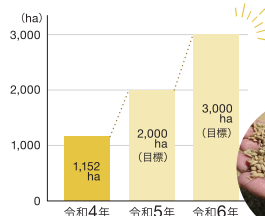
特A  
獲得  
しました！

最高評価を獲得した味を  
ぜひご賞味あれ！

(一財)日本穀物検定協会が実施している令和4年産米の食味ランキングで最高評価の「特A」(参考品種)を獲得しました。食味ランキングでは、香りや味、粘りなどが評価されます。



「なつほのか」栽培が本格的に始まった令和4年度は1,152haで栽培されました。令和5年度は2,000ha、令和6年度は3,000haを目標に、自然豊かな大分県でどんどん栽培面積を増やしていきます！



大分県では常に  
生産者と一緒に  
品質向上に  
取り組んでいます！



なつほのか栽培研修会の様子